



The 34th Annual Scientific Meeting of the Japanese Society of Hypertension

第34回日本高血圧学会総会

イブニングセミナー2

Evening Seminar 2

日時 平成23年10月20日(木) 18:10~19:00

会場 栃木県総合文化センター 3F

第2会議室 D会場

CARE ASIA プロジェクトとは

アジアからのエビデンス構築に向けて

本セミナーでは、これまでのABPM研究の成果を報告し、
アジアにおける高血圧診療の重要性を
強調したいと考えます。

座長 **大塚 邦明** 先生

東京女子医科大学東医療センター 病院長

演者 **苺尾 七臣** 先生

自治医科大学内科学講座 循環器内科部門 主任教授

CARE ASIA Project to make clinical evidence from Asia.

演者 **王 継光** 先生

上海市高血圧研究所 教授

Ambulatory blood pressure monitoring
should become the standard for the diagnosis
and therapeutic monitoring of hypertension.

共催

第34回日本高血圧学会総会
株式会社エー・アンド・デイ

座長



大塚 邦明 (Kuniaki Otsuka)

1948年 愛媛県生まれ。

1972年、九州大学医学部卒業。医学博士。九州大学温泉治療学研究所助手、高知医科大学老年病学教室助手を経て、1998年より東京女子医科大学東医療センター内科教授。

2008年より東京女子医科大学東医療センター病院長。

時間医学・老年医学が専門。時間医学とフィールド医学の融合を求めている。数多くの著書があり、一般書に「病気になるための時間医学」「100歳を可能にする時間医学」など発刊。

日本循環器学会認定循環器専門医。日本老年医学会指導医。日本高血圧学会指導医。日本自律神経学会常任理事。日本時間生物学会理事。

演者



苅尾 七臣 (Kazuomi Kario)

1962年5月5日生まれ。本籍：兵庫県

1987年、自治医科大学卒業。

1989年、兵庫県北淡町国民健康保険北淡診療所内科。

1996年、自治医科大学循環器内科学講座助手。

1998年、コーネル大学医学部循環器センター・ロックフェラー大学Guest investigator。

2000年、自治医科大学循環器内科学講座講師。

2004年、コロンビア大学医学部客員教授。

2005年、自治医科大学COE (Center Of Excellence)教授・内科学講座循環器内科部門教授。

2009年、自治医科大学内科学講座循環器内科部門主任教授。

ヨーロッパ高血圧学会・家庭血圧ガイドライン2008、日本高血圧学会・高血圧治療ガイドライン2009 (JSH2009)、日本循環器学会・睡眠時無呼吸症候群治療ガイドライン2010、日本循環器学会・24時間血圧計の使用基準 (ABPM) 基準に関するガイドライン2010の作成委員。

演者



王 継光 (Ji-Guang Wang)

1966年8月2日生まれ。医学博士、博士指導者研究員。

上海市高血圧研究所副所長、臨床実験・流行病学研究センター主任。

中華高血圧雑誌、Hypertension Research副編集主幹。

Artery Research, Clinical and Experimental Hypertension, Heart Asia, ISRN Cardiology, Journal of Geriatric Cardiology等、心臓血管関連刊行物の編集委員。

衛生部慢性病の専門家委員会委員、中国高血圧連盟副秘書長、国際高血圧学会 科学理事会理事。ヨーロッパ高血圧学会 会員、血圧測量学グループメンバー。アメリカ心臓病協会会員、高血圧研究理事会理事。脳卒中理事会理事、国際脳卒中大会 (International Stroke Conference, ISC) 学術委員会委員。